

手術全身麻酔件数

定義

手術目的の全身麻酔の件数です。
検査等における全身麻酔件数は除きます。

算式

実数

当院の値（調査期間）

| | |
|------|-------------|
| R4年度 | 4,370 件（年間） |
| R3年度 | 4,314 件（年間） |
| R2年度 | 4,128 件（年間） |
| R1年度 | 4,450 件（年間） |

項目の解説

麻酔には、意識はあるが痛みを感じない状態にする局所麻酔と、呼吸管理のもと完全に意識のない状態で痛みを感じない状態にする全身麻酔があります。全身麻酔では、局所麻酔に比べて、侵襲性の高い手術が対象となり、人工呼吸管理も必要となることから、麻酔医や手術室看護師などの負担は大きくなります。このため、全身麻酔件数は、手術部門の業務量を反映する指標となります。